

団体名： 日進市商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価												今後の展開・改善点等	備考
				目標①		目標②		得られた効果		A B C D評価				今後の展開・改善点等			
				指標	実績	指標	実績	自己評価	事業評価	事業者への結果	満足度	補足	目標①	目標②	目標①		
巡回・窓口相談指導事業	地域内小規模事業者の経営改善を図るため、積極的な巡回・窓口相談事業を実施し、個々のニーズへ対応する。また、伴走型支援体制の充実や事業所の経営改善と連携を支援するとともに、創業支援を始め、地域性を踏まえ、経営全般、経済環境の整備を図ることを目的とする。	巡回窓口指導企業数462社（うち非会員企業数45社） （一人当たり154件） 巡回窓口指導延べ件数1,040件 （うち非会員企業数97件） （一人当たり346件） 課題解決提案件数15件（一人当たり1件） 経営革新承認件数5件（一人当たり1件）	小規模事業者	指標 巡回窓口指導延べ件数 (達成度 86.7%)	指標 課題解決提案件数 (達成度 50.0%)	得られた効果 新型コロナウイルスの関係で相談内容は多様化しているが、きめ細やかな伴走型支援ができ、指導内容の充実が見られた。	総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価 B	事業者への結果 B	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	指導件数、提案件数が増える増加を図り、会員満足度の向上に努める。また、新型コロナウイルスと関係の新たな施策相談等にも柔軟に対応していく。		
記憶継続指導事業	商工会が、個人事業主等を対象に正しい記憶方法の指導と決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告を併せて経営力向上につなげることが目的とする。	指導対象者数：79人 指導延べ回数：216回 指導率：50.1回 6月・11月に記憶確認指導会。7月・1月に源泉、年末調整指導会。2月・3月に決算・確定申告指導会の特別指導会を実施。	小規模事業者	指標 指導延べ回数 (達成度 48.4%)	指標 (達成度 %)	指導日を決めて指導会を開催しているが、徐々に定着してきており、混雑が解消してきている。また確定申告の提出期限延長に伴い相談回数が増やす等、会員ニーズに合ったタイムリーな指導等において柔軟に対応することができた。	総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価 B	事業者への結果 B	満足度 A	補足	目標① 下げる	目標② 実施方法②	新型コロナウイルス感染症防止のため、より効果的に指導している。今後は記憶機械化処理件数増加に努める。また、委員のe-tax申告への切り替えにも努めていく。		
講習会事業	経営環境の変化、多様化するニーズ等に対応すべく、小規模事業者に必要な金融・税務・労務・法律・記帳・情報等の知識習得や時事的な問題等に対して日進市に特化する。また、事業所の安全な労働管理運営のための資格取得に資することを目的とする。	集団：5回 13人 （うち経営革新企業） 個別：78回 510人 計：83回 523人	小規模事業者	指標 集団・個別参加者数 (達成度 88.6%)	指標 (達成度 %)	新型コロナウイルスに関する助成金補助金の相談会、確定申告の提出期限延長に伴い相談回数が増やす等、会員ニーズに合ったタイムリーな指導等ができた。有意義なものであった。	総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価 B	事業者への結果 B	満足度 B	補足	目標① 現行どおり	目標② 実施方法②	会員ニーズを把握し、近隣市町との連携を図り、効果的な講習会を実施していく。		
地域振興事業（日進市岩崎城まつり）	昭和62年、岩崎財産区が岩崎城を建立したことを契機に、日進市が城址公園整備し、歴史記念館が開設された。市の歴史遺産を背景に地元商工業者が地域に密着した販売促進とPR活動を行うとともに、地域総合振興を図ることを目的とする。	新型コロナウイルス感染症により中止	小規模事業者 及び地域住民	指標 出店バザー売上高（万円） (達成度 %)	指標 来場者数 (達成度 %)	-	総合評価 -	事業実施評価 -	自己評価 -	事業者への結果 -	満足度 -	補足 新型コロナウイルス感染症による中止のため評価なし	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	新型コロナウイルス感染症対策を十分に行った上での開催計画立案を行っていく。		
地域振興事業（にっしんまつり）	小規模事業者の共同宣伝及び共同販促の実施により、地域商工業の振興発展を促す。また、地域社会の活性化や地域住民との連携関係の構築と融和を図ることにより、総合経済団体としての位置づけや組織強化を図ることを目的とする。	新型コロナウイルス感染症により中止	商工会員及び 小規模事業者 によって 事業のPRに役立	指標 協賛企業数 (達成度 %)	指標 出店（展）企業数 (達成度 %)	-	総合評価 -	事業実施評価 -	自己評価 -	事業者への結果 -	満足度 -	補足 新型コロナウイルス感染症による中止のため評価なし	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	新型コロナウイルス感染症対策を十分に行った上での開催計画立案を行っていく。		
地域振興事業（日進市産業まつり）	市・JAと三位一体となり日進市を挙げての総合振興事業で、地域商工業者の共同宣伝及び共同販促の実施により、地域商工業の発展を促し、各種団体の相互融和と連携を図ることにより、地域産業社会の活性化に資することを目的とする。	新型コロナウイルス感染症により中止	小規模事業者 及び地域住民	指標 出店（展）企業数 (達成度 %)	指標 来場者数 (達成度 %)	-	総合評価 -	事業実施評価 -	自己評価 -	事業者への結果 -	満足度 -	補足 新型コロナウイルス感染症による中止のため評価なし	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	新型コロナウイルス感染症対策を十分に行った上での開催計画立案を行っていく。		
商店街振興事業（歳末感謝セール・抽選会/日進セレクト商品推奨）	近隣市町への消費流出の防止を掛け、市内小売・サービス事業者の共同販促促進事業として、参加店PRを行う。例年商工会館駐車場にて抽選会を行っていたが、今年は参加店にて応募セールを兼ね、応募はがきを郵送いただく形に変更し、令和3年1月6日に商工会館にて抽選会を行った。	販売促進チラシ等を中心、毎日、朝日各社新聞折込みし、参加店PRを行う。例年商工会館駐車場にて抽選会を行っていたが、今年は参加店にて応募セールを兼ね、応募はがきを郵送いただく形に変更し、令和3年1月6日に商工会館にて抽選会を行った。	小規模事業者 及び地域住民	指標 セール参加店数 (達成度 75.0%)	指標 (達成度 %)	セール期間は12月5日から27日開催し、買い上げに応じて応募セール・応募はがきを推進し、抽選会参加を促し、年末の販売促進に繋がった。応募はがきによる抽選会方式も好評であり、経済効果が得られた。	総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価 B	事業者への結果 B	満足度 B	補足	目標① 現行どおり	目標② 実施方法②	今年度行った新たな抽選方法で行うのか、例年通りの方式に戻すのか、慎重に検討していく。		
地域産業活性化事業（友好姉妹提携事業）	長野県木曽村商工会青年部が当地（当時町）を視察訪問されたのが交流の始まりで、その後「商売の夢」が受け継がれていくようになり、平成4年提携を締結した。また、平成5年日進市商工会（当時町）とも視察交流をしたことが始まりで、平成4年に提携を締結した。更に、それぞれで行政提携も行われた。継続的に人と物産の交流による経済の活性化を図っていくことを目的とする。	新型コロナウイルス感染症により中止	小規模事業者 及び地域住民	指標 交流参加人数 (達成度 %)	指標 (達成度 %)	-	総合評価 -	事業実施評価 -	自己評価 -	事業者への結果 -	満足度 -	補足 新型コロナウイルス感染症による中止のため評価なし	目標① 現行どおり	目標② 実施方法②	引き続き姉妹提携市町との交流の輪が広がり、継続できるよう、平素並以上に周年事業等継続していく。		
地域商工業活性化事業	市内購買者の拡大を図るとともに、市内事業者の活性化を図るため会員店舗を広く地域に紹介し、地域住民が会員店舗で飲食や買い物頻度を高めることを目的とする。	市内店舗を紹介する冊子作成し、市内事業者の活性化を図るため会員店舗を広く地域に紹介し、地域住民が会員店舗で飲食や買い物頻度を高めることを目的とする。また、商工会ホームページで店舗を広く紹介した。参加店舗数：141	小規模事業者 及び地域住民	指標 参加店舗数 (達成度 88.1%)	指標 (達成度 %)	企業PRと来店等の際の割引きやポイントの還元を作成し、市内全戸配布を行い注目を浴び、掲載事業所の来店者数増加に繋がった。	総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価 B	事業者への結果 B	満足度 B	補足	目標① 現行どおり	目標② 実施方法②	市と商工会での協力を重ね、市内企業とのPRと内販拡大策とした事業展開を行い、継続したい。		

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

団体名： 日進市商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考		
				目標①		目標②		得られた効果		A B C D 評価						今後の展開・改善点等	
				指標	実績数値	指標	実績数値	総合評価	事業実施評価	自己評価	調査結果への	満足度	補足			目標①	目標②
経営強化一経営相談指導事業（会員の集い）	会員事業所を対象に、会員相互の交流の場を提供し、異業種交流を図り、新たなビジネスチャンスを創出することを目的とする。	新型コロナウイルス感染症により中止	小規模事業者（会員事業所）	指標 参加者数 (達成度 %)	指標 (達成度 %)	—	総合評価	—	事業実施評価	自己評価	調査結果への	満足度	補足	目標①	目標②	開催日・会員ニーズに応じて、内容等一部変更を検討していく。	
雇用促進・健康維持推進事業（従業員定着アップ「ポウリング」健康診断事業）	小規模事業者にも大企業と同等の福利厚生が求められる中、ポウリングを通じて、小規模事業者相互の交流を図るとともに各社の事業主と従業員との交流を図り、定着性向上を目的とする。また、健康維持増進として定期健康診断を実施し、労働安全衛生規則の施行と雇用の安定化に資することを目的とする。	新型コロナウイルス感染症により中止	会員事業所代表者、従業員及び家族（小規模事業者の健康維持により生産性の向上に役立つ）	指標 ポウリング参加者数 (達成度 %)	指標 健康診断受診者数 (達成度 %)	—	総合評価	—	事業実施評価	自己評価	調査結果への	満足度	補足	目標①	目標②	ポウリング・健康診断とともに新型コロナウイルス感染症対策を十分に行った上で開催計画立案を行っている。	
青年部・女性部事業（青年部事業）	商工会事業を積極的にバックアップするとともに、経営者又は後継者としての経営意識向上を通じて、市内商工会の総合的な改善発達を図り、併せて自治体の振興発展、社会一般の福祉の増進、日進市の新しさを広げ、日進市に貢献することを目的とする。	催事の限の出席全て・視察研修等は中止。例年行っている異業種PR活動に加えて、部員PR動画等の作成、市内保育園の清掃活動を行う。	小規模事業者を中心とした商工会青年部員、市内地域住民	指標 青年部員数 (達成度 110.0 %)	指標 講習会・勉強会開催数 (達成度 %)	—	総合評価	A	事業実施評価	B	調査結果への	満足度	補足	目標①	目標②	若手後継者事業を継続し、一層の経営向上を図っていく。	
青年部・女性部事業（女性部事業）	経営女性として、女性ならではの特性を活かし、知識と教養を深め資力向上を目的とし、商工会事業に積極的に参加することにより、地域の発展と活性化に幸仕の精神で寄与する。	催事の限の出席全て・視察研修等は中止。例年行っている部員生日本レザント花の配布に加えて、寄せ植え講習会等コロナ禍で開催を工夫し行う。	小規模事業者を中心とした商工会女性部員	指標 女性部員数 (達成度 81.4 %)	指標 講習会・勉強会開催数 (達成度 33.3 %)	—	総合評価	B	事業実施評価	B	調査結果への	満足度	補足	目標①	目標②	経営女性として、これから必要な勉強会を重ねていく。効果的な勉強会を開催することで部員数増加に繋げていく。	
部会・委員会事業（事業振興委員会）	従前2委員会商工会事業の推進を行ってきたが、統合し、商工会一般事業及び経営改善普及事業に係る諸事業について区分しながら、各種事業の推進を図るとともに、会員間の交流、長野県木柵村商工会・三重県志摩市商工会との人的かつ経済的な交流を図り各地域の小規模事業者の発展に資することを目的とする。	長野県木柵村商工会及び三重県志摩市商工会との交流計画が新型コロナウイルスの影響でできなかった。しかし、中止となった市内催事を次年度以降スムーズに行えるよう、YouTube配信等新たな試みを行った。	小規模事業者	指標 事業振興委員会会議数 (達成度 83.3 %)	指標 (達成度 %)	—	総合評価	B	事業実施評価	B	調査結果への	満足度	補足	目標①	目標②	姉妹提携市村との交流はもちろんだが、日進市に更なる地域振興と発展に寄与していく。	
福利厚生事業（共済事業）	地域内小規模事業者に対し、商工会の取り扱う各種共済の説明を行い、経営基盤の充実化等を図ることを目的とする。	商工会ニユース（商工にっしん）の配布時に小規模企業共済・経営セーフティ共済・中小企業共済・火災共済・自動車共済等のチラシ配布を行う。また、巡回・窓口相談指導時に新規加入促進を図る。	小規模事業者	指標 共済手数料収入額（千円） (達成度 109.1 %)	指標 (達成度 %)	—	総合評価	A	事業実施評価	A	調査結果への	満足度	補足	目標①	目標②	継続した所を進め、商工会加入のメリットとして加入促進を図っていく。	
労働保険事業（労働保険事務組合事業）	労働保険事務組合は、小規模事業者等の委託を受けて、労働保険料の納付、各種届出等の事務を行うことにより、小規模事業者等の事務負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。	①労働保険料、一般拠出金の計算及び徴収金の申告納付 ②雇用保険被保険者資格取得及び喪失の届出 ③労働保険関係成立届、雇用保険適用事業所設置届等 ④労働保険特別加入申請、変更申請、取消届等に関する手続き等々を随時指導する。	小規模事業者	指標 適用事業所数 (達成度 98.9 %)	指標 (達成度 %)	—	総合評価	A	事業実施評価	A	調査結果への	満足度	補足	目標①	目標②	特別加入、保険料の分納など、事務組合に委託することによって得られるメリットを伝えることで委託推進を図っていく。	
税務関係団体指導事業（青色申告会事業・法人会事業）	税務支援団体として、個人事業主を中心に青色申告を普及するための活動を支援し、団体事業運営などに協力を図る。また、確定申告の指導等は、税務関係団体との連携を図り実施する。 ②課税・年末調整・記録簿等、確定申告の指導等は、税務関係団体との連携を図り実施する。 ③法人会における社会貢献活動については、市内催事が新型コロナウイルスの影響で中止となったため、同様に中止を目的とする。	①税務定例相談は、随時対応。 ②課税・年末調整・記録簿等、確定申告の指導等は、税務関係団体との連携を図り実施する。 ③法人会における社会貢献活動については、市内催事が新型コロナウイルスの影響で中止となったため、同様に中止を目的とする。	小規模事業者	指標 青色申告相談会参加者数 (達成度 111.4 %)	指標 (達成度 %)	—	総合評価	B	事業実施評価	A	調査結果への	満足度	補足	目標①	目標②	パソコンによる記載が増え、相談時間が長くなるため、時間を区切った相談対応に変更した。その結果、待ち時間の短縮に繋がりが、スムーズな対応ができた。	
経営強化事業（会員親睦ゴルフ大会）	会員事業所を対象に、会員相互の交流の場としてゴルフ大会を開催し、異業種交流を図り、新たなビジネスチャンスを創出することを目的とする。	新型コロナウイルス感染症により中止	小規模事業者（会員事業所）	指標 参加者数 (達成度 %)	指標 (達成度 %)	—	総合評価	—	事業実施評価	自己評価	調査結果への	満足度	補足	目標①	目標②	新型コロナウイルス感染症対策を十分に行った上で開催計画立案を行っている。	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付けています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。